

重点環境施策3 廃棄物の減量化に取り組めます。

前期指標	策定時現状値	実績値推移					前期目標
		H30	R1	R2	R3	R4	
1人1日あたり家庭系ごみ排出量 (資源化物を除く)	527g (H28)	530 (29)	534 (30)	540 (R1)	537 (2)	541 (3)	512g
(説明) 家庭系ごみ(可燃、不燃、粗大ごみ)の総量を人口で除したもの。 (前年度実績)	グラフ						
推移の分析・考えられる要因							
不調 コロナの影響により在宅時間が増えたこと等により、1人1日あたりのごみの排出量が増になったことが考えられる。							

【後期計画に向けて】

指標の方向	継続
その理由 (削除の場合)	
R9目標値	目標値設定理由
500g 512g	前期目標の数値に達していないことから、目標値を据え置き減量化施策に取り組む。
今後の施策の方向性、考えられる対策等	
令和3年度の実績値(541g)の7.6%以上の削減として前期目標値(512g)500gと設定している。 資源ごみ回収促進報奨金によるリサイクルの促進や、コンポスト機器購入費補助金による生ごみの減量化を促進する。	
対応するSDGs目標	※該当するアイコンを貼りつけ 